



新型コロナウイルスの感染拡大で新年の恒例行事も対策を迫られており、迎春の光景は一変しそうです。

①感染防止のため、トキハなど大型商業施設が導入する取り組みはどんなことですか？

福袋の販売を年内の予約に切り替える。

②初詣客の感染を防止するため、神社はどんな対策を考えていますか？三つ挙げてください。

▽本殿までの一方通行区間を例年より長くし、行きと帰りの人々が対面する状況をなるべく減らす▽境内の入場人数を一定に保つ▽周辺の屋台の出店を中止する

③春日神社の山本龍司禰宜（61）は初詣の参拝について何と呼び掛けていますか？

「三が日にこだわらず、ゆっくりお参りしてほしい。ご利益は変わりません」と呼び掛けている。

④見出しの〇〇に入る言葉は何でしょう？

3密

①福袋の予約を初めて取り入れたトキハ本店＝大分市府内町、撮影・江藤成吾②新型コロナウイルス対策で手水舎のひしゃくを撤去した春日神社＝大分市、撮影・仲道裕司



新型コロナ

県内

初売り、初詣も3密防止―。新型コロナウイルスの感染拡大で新年の恒例行事は対策を迫られている。大分県内の大型商業施設は福袋の販売を年内の予約に切り替える動きが相次ぐ。客の手間が増えるなど売り上げにはマイナスになりそうだが、「安全確保上、やむを得ない」と関係者。多くの参拝者が訪れる神社も入場制限などを検討している。迎春の光景は一変しそうだ。

安心、安全を優先
トキハ（大分市）は福袋の予約を初めて取り入れた。本店、わざだタウン、別府店ともに1日から衣料品や生活雑貨などの売り場、一部オンラインでも受け付けている。購入者には年内に

新年行事も3密対策

初売り 福袋、予約制相次ぐ 初詣 入場数の制限検討

大勢の人が初詣に訪れる

「売り上げは減る」
JR大分駅ビル（同市）の商業施設「アミュープラザおおいた」も3密回避対策で予約を導入する。受け付け開始や引き渡しの日は各テナントで異なり、一部のアパレル店は既に完売した。例年通り、初売りで販売するシヨップもある。

特定の時間帯だけ割引率を上乗せする1月上旬の「タイムセール」も取りやめる。運営するJR大分カンティは「売り上げは減るだろう。予約者には特典を検討中。他のサービスを充実して補いたい」と話す。

屋台の出店中止も
同神社は混雑時期を避けた参拝を呼び掛ける。山本龍司禰宜（61）は「三が日にこだわらず、ゆっくりお参りしてほしい。御利益は変わりません」と強調した。（渡辺大祐、富岡晴南美）

初売りでは販売しない。例年約3万個を扱うが、今季は6割ほどに減る見込み。年始は開店前から大勢の人が列をつくり、目当ての売り場で競い合うように買い求める姿が風物詩になっている。「密」状態を招くため、葛城雅浩取締役営業統括部長（60）は「安心、安全に買い物をしてもらう環境が最優先と判断した」。

「売り上げは減る」
JR大分駅ビル（同市）の商業施設「アミュープラザおおいた」も3密回避対策で予約を導入する。受け付け開始や引き渡しの日は各テナントで異なり、一部のアパレル店は既に完売した。例年通り、初売りで販売するシヨップもある。

特定の時間帯だけ割引率を上乗せする1月上旬の「タイムセール」も取りやめる。運営するJR大分カンティは「売り上げは減るだろう。予約者には特典を検討中。他のサービスを充実して補いたい」と話す。

屋台の出店中止も
同神社は混雑時期を避けた参拝を呼び掛ける。山本龍司禰宜（61）は「三が日にこだわらず、ゆっくりお参りしてほしい。御利益は変わりません」と強調した。（渡辺大祐、富岡晴南美）